



防災や地域産業などで相互連携を
愛媛大学と連携協力協定を締結

松前町と国立大学法人愛媛大学（大橋裕一学長）は1月31日、「連携協力に関する協定」を締結しました。この協定は、両者が協力して多様化する地域課題を解決し、活力ある地域社会の発展を目指すために締結されたものです。岡本町長は「愛媛大学が有する技術や人的ネットワークなどの支援をいただきながら、誇れるライフタウンの実現を目指していきたい」と話していました。

ふるさとの景色を切り取って作品に
絵画「松前港」寄贈贈呈式

絵画「松前港」寄贈贈呈式は2月5日、役場で行われ、元松前町文化協会写真部の栗田毅さん＝北川原＝が、カメラで描く絵画「松前港」を寄贈しました。この絵画は、栗田さんが構想に10年以上をかけ、カメラの技術を駆使して作り上げた芸術作品。栗田さんは、「ふるさとへの恩返しのため作りしました」と話していました。絵画は、町長応接室前廊下に飾っています。



有限会社あぐりが表彰を受ける
国営土地改良事業地区営農推進功労者表彰式

「平成30年度中国四国農政局国営土地改良事業地区営農推進功労者表彰式」は1月29日、岡山県農業共済会館で行われ、松前町の有限会社あぐり＝北川原＝が表彰を受けました。この表彰は、中国四国農政局が国営土地改良事業の円滑な推進に資することを目的として毎年行っているものです。有限会社あぐりは、国営事業により開発された用水を有効活用し、年間を通して水稻などの高収益作物を栽培。広範囲に渡って農地を借り入れ、耕作放棄地発生防止にも努めるなど地域農業の推進に貢献したことがたたえられました。

率先した奉仕活動で6人が受賞
伊予ロータリークラブ「善行生徒表彰」

奉仕活動を率先して行った中学2年生を表彰する伊予ロータリークラブの「善行生徒表彰」は2月6日、伊予商工会議所で行われました。受賞した岡田啓佑さんは「生徒会長としての活動が認められてうれしい」と話していました。受賞者と受賞の主な理由は次の通りです（写真左上から）。
渡部智優さん（北中）…誰にでも分け隔てなく接する姿勢
岡田啓佑さん（北中）…行事の企画など生徒会長としての活躍
義農翔さん（岡中）…清掃や部活動の準備に取り組む姿勢
北村悠羽さん（松中）…率先した行動・友人への思いやり
松居亜美さん（松中）…学級生活向上のための献身的な活動
中川琴愛さん（岡中）…学級・部活動での行動力と協調性



活力あるまちづくりを目指して
松前町公民館研究大会・生涯学習推進大会

「第40回松前町公民館研究大会・平成30年度松前町生涯学習推進大会」は2月3日、文化センターで開かれ、310人の参加者が公民館活動の充実のため理解を深めました。実践発表では、愛媛大学社会連携推進機構教授の前田眞さんをコーディネーターに迎え、住民主体で松前町の観光資源を開発・再発見している「まさきーいとこ見つけ隊」と西予市遊子川地区で特産品のトマトを活用したまちおこしをしている「遊子川ザ・リコピッズ」が、地域資源を生かした活動事例について発表しました。「まさきーいとこ見つけ隊」隊長の矢田さんは、まさきーいとこマップの作成、町内を巡るサイクリングツアーや観光バスツアーの実施などの取り組みについて発表。隊員自らが町内の観光資源などに直接触れ、そのよさを体感することで「大好き松前町がにじみ出る観光客対応につなげたい」と話していました。一方「遊子川ザ・リコピッズ」代表理事の辻本さんは、「まちづくり ひとつづくり わかづくり」をモットーに取り組んでいる桃太郎トマトを活用した商品開発・製造や農家レストラン「食堂ゆすかわ」での取り組みについて発表していました。



④実践発表の様子 ⑤左から、発表者の「まさきーいとこ見つけ隊」矢田隊長、和田さん、「遊子川ザ・リコピッズ」辻本代表理事

30年度松前町公民館活動特別表彰・功労者表彰受賞者(敬称略)
▶特別表彰(分館役員20年以上) 本間琴子(宗意原)
▶功労者表彰(分館役員5年以上) 大政博(中川原)、松本義邦(宗意原)、島口文子(新立)、大西レイ子(北黒田)、西野裕一(北川原)



証明書の取得が簡単便利に
証明書コンビニ交付サービス開始

「松前町証明書コンビニ交付サービス開始セレモニー」は2月15日、ローソン松前郵便局前店でを行いました。このセレモニーは、住民票の写し、印鑑登録証明書や戸籍証明書などがコンビニで取得できるサービスの開始に合わせて行ったもの。その中で岡本町長は、「いつでもどこでも手軽に証明書が取得できる、利便性と実用性を兼ね備えた行政サービスです」と説明し、「町民の皆さんには大いに活用してほしい」と呼び掛けていました。このサービスを利用するには個人番号カード（マイナンバーカード）が必要です。申請方法など、詳しくは広報まさき2月号6～7ページを確認するか、町民課住民係(☎985-4105)へお問い合わせください。

便利

全国のコンビニなどのマルチコピー機を利用していつでも便利!

安心

専用ネットワークと高度なセキュリティで個人情報を守るので安心!

簡単

マルチコピー機の画面表示に従って操作するだけでとっても簡単!



①バッティング指導で
タイミングの大切さを
学ぶ ②投球フォーム
を指導する平井選手
③トークイベントの様
子



プロから学ぶ貴重な体験 野球教室&トークイベント

伊予鉄総合企画主催の「岩村明憲氏、熊代聖人氏、平井諒氏による野球教室&トークイベント」は1月20日、松前公園体育館で行われました。

今回の野球教室には、福島レッドホープスの岩村明憲監督兼球団代表、埼玉西武ライオンズの熊代聖人選手、東京ヤクルトスワローズの平井諒選手が参加。球児やファン約150人が集まりました。

午前中の野球教室では、3選手が1番大切にしているという基本練習をはじめ、投球フォームやバッティングのポイントなどを指導。球児たちは、声をしっかり出して段階的にプレーできる体をつくることの大切さなどを学んでいました。

午後からのトークイベントでは、「子どものころは上手な選手の真似をしていた」という平井選手が実際にそのフォームを披露する場面も。参加者たちは楽しい雰囲気の中、プロが話す体験談に聞き入っていました。



かるたを通してふれあいを楽しむ 松前町文化協会「新春かるた取り大会」

松前町文化協会主催の「新春かるた取り大会」は1月12日、松前公園体育館で行われ、老人会と小学生ら80人が参加しました。

大会では町内の文化財や名所を題材にした「松前え〜とこ60選カルタ」を使用し、参加者たちは真剣勝負をしながらふれあいを楽しんでいました。

大会の結果は次の通りです(敬称略)。

- ▶総合優勝者 古川^{ゆうすけ}柚介(岡田小6年)
- ▶入賞者(小学生の部)
- 1位 古川^{ゆうすけ}柚介(岡田小6年) 2位 古川^{そうすけ}爽介(岡田小6年)
- 3位 西川^{まな}舞奈(松前小5年)
- ▶入賞者(老人会の部)
- 1位 坂井^{よりこ}順子(松前) 2位 高須^{みか}賀美佳(岡田)
- 3位 谷口^{けいゆう}圭祐(北伊予)



楽しいね ホッケー

南都銀行 SHOOTING STARS によるホッケー教室

「平成30年度松前町ホッケーイベント」は2月9日、松前町国体記念ホッケー公園で開催し、小中学生など75人が参加しました。

イベントは、ホッケー女子日本代表「さくらジャパン」で活躍する国内トップレベルの選手が所属する「南都銀行SHOOTING STARS」を招き、ホッケー教室を実施。初心者も選手らの指導を受け、ホッケーの楽しさを体感していました。

- ④選手を囲んで記念撮影
- ⑤「教わったとおりにできるかな」

